



TOKYU FUDOSAN HOLDINGS

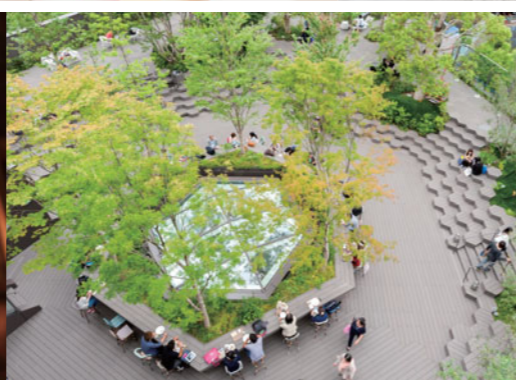
東急不動産ホールディングス
統合報告書 2018



私たちは、
ハコやモノの枠を超えて
ライフスタイルを
創造・提案します。



東急不動産ホールディングスグループは
田園調布の街づくりに始まる
「挑戦するDNA」を受け継ぎながら
新しい住まい方、新しい働き方、
新しい過ごし方の提案を通じて
街に、社会に、新しい価値を生み出していきます。



美しい時代へ——東急グループ

我々は、グループを共につくり支える志を持ち、この理念を共有する。

存在理念 美しい生活環境を創造し、調和ある社会と、一人ひとりの幸せを追求する。

経営理念 自立と共創により、総合力を高め、信頼され愛されるブランドを確立する。

- 市場の期待に応え、新たな期待を創造する。
- 自然環境との融和をめざした経営を行う。
- 世界を視野に入れ、経営を革新する。
- 個性を尊重し、人を活かす。

もって、企業の社会的責任を全うする。

行動理念 自己の責任を果たし、互いに高めあい、グローバルな意識で自らを革新する。

価値を創造し続ける企業グループへ

ハコやモノの枠を超えて
ライフスタイルを創造・提案する

挑戦するDNA

東急不動産ホールディングスグループの原点は、今から100年前の1918年（大正7年）、住宅不足の時代に理想の街づくりをめざして先駆的に取り組んだ、「田園都市構想」に基づく田園調布の開発にあります。進取の精神をもって社会課題の解決に真摯に取り組む、この「挑戦するDNA」を継承し、私たちはハコやモノの枠を超えてライフスタイルを創造・提案していきます。



当社グループの起源となる田園都市(株)を1918年に設立した渋沢栄一。

目次

東急不動産ホールディングスグループの価値創造		管理事業セグメント	32
事業の歩みと社会課題	4	仲介事業セグメント	33
価値創造のプロセス	6	ウェルネス事業セグメント	34
私たちの3つの強み	8	ハンズ事業セグメント	35
財務・非財務ハイライト	10	次世代・関連事業セグメント	36
マテリアリティの特定	13	事業間シナジー	37
マテリアリティを踏まえた中期経営計画	14	【ESGマネジメント】	
トップメッセージ	16	働き方改革	38
特集 社会課題への取り組みと新たな価値創造		ソーシャルニーズ	41
1.広域渋谷圏構想	22	環境	42
2.シニア住宅事業	26	コーポレート・ガバナンス	44
3.再生可能エネルギー事業	27	役員紹介	49
価値創造戦略	28	社外取締役メッセージ	52
【事業戦略】		財務分析	54
都市事業セグメント	30	主な事業エリア	56
住宅事業セグメント	31	会社概要・株式情報	58

編集方針

東急不動産ホールディングスグループは、事業を通じて社会課題の解決に取り組み、サステナブルな社会の実現をめざしています。当社グループの歩みや事業活動における価値創造の全体像をステークホルダーの皆さまにご理解いただくことを目的として、「統合報告書」を発行しています。本報告書は、国際統合報告評議会(IIRC)のフレームワークや経済産業省による「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」を参考とし、中長期視点に立った経営方針・事業戦略と、財務・非財務の情報を開示しています。より詳細なIR情報、CSR情報については、当社ウェブサイトをご覧ください。

IR
情報

<https://www.tokyu-fudosan-hd.co.jp/ir/>

CSR
情報

<https://tokyu-fudosan-hd-csr.disclosure.site/ja>

将来見通しに関する注意事項

本報告書に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。